

議 案 参 考 資 料 (その2)

令和6年3月定例会  
(2024年)  
2月26日提出

	ページ
1 令和5年度補正予算の要領	
・一般会計補正予算第9号 .....	2
・一般会計補正予算第10号 .....	3
・一般会計補正予算第11号 .....	4～8
・病院事業会計補正予算第4号 .....	9
2 令和5年度繰越明許費参考	
・一般会計補正予算第9号 .....	10
・一般会計補正予算第11号 .....	11～12
3 入札結果表・見積結果表(附 業者経歴表、随意契約理由書、位置図) .....	13～25
4 規約関係現行・変更案対照表 .....	26
5 水道料金及び下水道使用料の改定(案)資料 .....	27～52

令和5年度補正予算の要領

一般会計補正予算第9号

(単位 千円)

款	項	事項	補正額	左の特定財源			一般財源	備考
				国・府支出金	地方債	その他		
民生費	社会福祉費	社会福祉対策費	1,346,754	1,242,500			104,254	住民税均等割のみ課税世帯への給付金 低所得者の子育て世帯への加算給付金
合計			1,346,754	1,242,500	0	0	104,254	

一般財源は、繰越金 104,254千円

## 令和5年度補正予算の要領

一般会計補正予算第10号  
債務負担行為補正

事 項	期 間	限 度 額	備 考
文化芸術センター大ホール舞台機構機器更新業務	令和5年度～令和6年度	13,100千円	文化芸術センター大ホール舞台機構機器更新業務 (都市活力部 魅力文化創造課)
こども誰でも通園制度（仮称）試行的業務	令和5年度～令和6年度	29,000千円	こども誰でも通園制度（仮称）試行的業務 (こども未来部 こども事業課)

令和5年度補正予算の要領

一般会計補正予算第11号

(単位 千円)

款	項	事項	補正額	左の特定期源			一般財源	備考
				国・府支出金	地方債	その他		
総務費	総務管理費	一般管理費	1,146,495	24,338		(寄附金・財産運用収入) 778	1,121,379	市民公益活動基金(とよなか夢基金) 本庁舎管理事業 住民情報システムの運用 電子計算機室施設等管理 公共施設等整備基金積立金 とよなか新型コロナウイルス対策基金積立金
		生活環境費	△1,038				△1,038	自然環境施設管理
		共同利用施設費	△1,977				△1,977	共同利用施設施設管理
		コラボセンター費	△27,179				△27,179	庄内コラボセンター施設管理
		庁舎整備費	△112,900		△100,400		△12,500	本庁舎整備事業
		諸費	41,002				41,002	国庫支出金等過年度精算返還金(障害福祉課) 国庫支出金等過年度精算返還金(地域共生課)
		計	1,044,403	24,338	△100,400	778	1,119,687	
	戸籍住民基本台帳費	戸籍住民基本台帳費	2,156	2,156			0	証明書コンビニ交付事業(戸籍住民基本台帳費)
	計	1,046,559	26,494	△100,400	778	1,119,687		
	民生費	社会福祉費	社会福祉総務費	12,534				12,534
障害者福祉費			879,600	582,772		(基金繰入金・寄附金) △858	297,686	福祉的就労の場への支援 移動支援 障害福祉サービス費等支給決定・支払事務 障害福祉サービス継続支援事業(物価高騰対策)
老人福祉費			△19,800	△19,800			0	介護サービス継続支援事業(物価高騰対策)
人権平和センター費			△3,830				△3,830	人権平和センター豊中施設管理
障害福祉センター費			16,350				16,350	障害福祉センター施設管理 障害者相談支援事業

款	項	事 項	補 正 額	左 の 特 定 財 源			一 般 財 源	備 考
				国・府支出金	地 方 債	そ の 他		
		計	884,854	562,972	0	△858	322,740	
	児 童 福 祉 費	児 童 福 祉 費	△700	△700			0	障害児福祉計画の推進
		公立こども園費	△12,375				△12,375	公立こども園施設管理
		児童発達支援センター費	△10,906				△10,906	児童発達支援センター施設管理
		私立認定こども園等費	368,691	337,244			31,447	私立認定こども園等給付 【財源更正補正】 私立認定こども園等運営助成
		計	344,710	336,544	0	0	8,166	
	生 活 保 護 費	扶 助 費	610,960	458,220			152,740	扶助費支給事業
	後 期 高 齢 者 医 療 事 業 費	後 期 高 齢 者 医 療 事 業 費	40,143				40,143	後期高齢者医療事業療養給付費・事務負担金事業
		計	1,880,667	1,357,736	0	△858	523,789	
衛 生 費	保 健 衛 生 費	保 健 衛 生 総 務 費	0			(基金繰入金・寄附金) 639	△639	【財源更正補正】 コロナフレイル啓発事業 コロナフレイル予防事業 コロナ健康支援事業補助金 働く世代からの認知症予防事業
		感 染 症 予 防 費	△747,389	△659,816		(基金繰入金・寄附金) 20,817	△108,390	新型コロナウイルス感染症対策事業
		保 健 セ ン タ ー 費	△1,114				△1,114	保健センター施設管理
		火 葬 場 費	2,663				2,663	火葬場施設運営管理
		病 院 費	△500			(寄附金) △500	0	病院事業会計への繰出
		計	△746,340	△659,816	0	20,956	△107,480	

款	項	事項	補正額	左の特定期源			一般財源	備考
				国・府支出金	地方債	その他		
	清掃費	清掃総務費	△1,411				△1,411	環境事業所施設管理
	計		△747,751	△659,816	0	20,956	△108,891	
労働費	労働諸費	雇用対策費	0			(基金繰入金) △16,785	16,785	【財源更正補正】 無料職業紹介事業
土木費	道路橋梁費	道路橋梁維持費	△30,071				△30,071	見守りカメラ事業 維持補修事業
		道路橋梁 新設改良費	△11,800			(負担金) △3,400	△8,400	道路・橋梁小改良 水路敷道路化整備事業
		交通安全施設 整備費	△18,000		△16,200		△1,800	自転車通行空間整備事業
		計	△59,871	0	△16,200	△3,400	△40,271	
	水利費	水路管理費	△10,656				△10,656	旧猪名川排水機場管理 農業用施設管理 農業用施設管理(財産区) 親水水路緑道維持管理
		水路整備費	△16,000				△16,000	水路施設小改良 深井戸ポンプ整備
		計	△26,656	0	0	0	△26,656	
	都市計画費	公園維持費	△6,391				△6,391	公園維持管理事業
		都市再開発 事業費	△28,358	△375		(基金繰入金) △24,528	△3,455	庄内・豊南町地区住宅市街地総合整備事業
		公園整備費	△31,024			(基金繰入金) △9,340	△21,684	公園安全安心対策事業 公園整備・小改良事業 公園等有効活用事業
計		△65,773	△375	0	△33,868	△31,530		
計		△152,300	△375	△16,200	△37,268	△98,457		
消費税	消費税	消防施設整備費	△3,028				△3,028	消防庁舎設備の整備
教育費	教育総務費	教育センター費	△3,595				△3,595	教育センター施設管理

款	項	事 項	補 正 額	左 の 特 定 財 源			一 般 財 源	備 考
				国・府支出金	地 方 債	そ の 他		
		小 中 一 貫 校 整 備 費	△113,086				△113,086	庄内さくら学園整備事業（学校用地取得） 庄内さくら学園整備事業 （仮称）南校整備事業（学校用地取得） 事務費（小中一貫校整備費）
		計	△116,681	0	0	0	△116,681	
	小 学 校 費	小 学 校 管 理 費	△301,474	158,178			△459,652	小学校施設管理（学校施設管理課） 【財源更正補正】 教育情報化推進事業（小学校管理費）
		小 学 校 教 育 振 興 費	△22,836	△22,836			0	子育て世帯支援（修学旅行・林間臨海学舎補助）
		小 学 校 給 食 費	0	30,945			△30,945	【財源更正補正】 給食食材の調達
		小 学 校 施 設 整 備 費	283,262	55,485	277,900		△50,123	給食室配膳室改修事業（小学校施設整備費） 長寿命化改修事業（小学校施設整備費）
		計	△41,048	221,772	277,900	0	△540,720	
	中 学 校 費	中 学 校 管 理 費	△71,450	79,089			△150,539	中学校施設管理（学校施設管理課） 【財源更正補正】 教育情報化推進事業（中学校管理費）
		中 学 校 教 育 振 興 費	△29,113	△29,113			0	子育て世帯支援（修学旅行・林間臨海学舎補助）
		中 学 校 施 設 整 備 費	100,542	23,566	78,700		△1,724	長寿命化改修事業（中学校施設整備費）
		計	△21	73,542	78,700	0	△152,263	
	社 会 教 育 費	図 書 館 費	△17,015				△17,015	図書館施設管理
		青 少 年 交 流 文 化 館 管 理 費	△4,382				△4,382	いぶき施設管理
		史 跡 環 境 整 備 費	△9,174	△4,585			△4,589	名勝西山氏庭園整備事業
		計	△30,571	△4,585	0	0	△25,986	
	計		△188,321	290,729	356,600	0	△835,650	

款	項	事項	補正額	左の特定財源			一般財源	備考
				国・府支出金	地方債	その他		
諸支出金	財政調整基金積立金	財政調整基金積立金	5,769,375				5,769,375	財政調整基金積立金
	減債基金積立金	減債基金積立金	425,804				425,804	減債基金積立事業
	計		6,195,179	0	0	0	6,195,179	
合計			8,031,005	1,014,768	240,000	△33,177	6,809,414	

一般財源は、個人 1,093,660千円  
 法人 453,950千円  
 地方交付税 2,247,726千円  
 生活援護資金貸付基金繰入金 237,133千円  
 繰越金 3,340,077千円  
 雑入 831千円  
 臨時財政対策債 △564,084千円  
 過年度収入 121千円



令和5年度補正予算の要領

病院事業会計補正予算第4号

(単位 千円)

款	項	事 項	補 正 額	備 考
病院事業費	医業費用	給 与 費	93,278	会計年度任用職員勤勉手当支給に伴う支出増
		材 料 費	250,000	高額薬品の適応増に伴う支出増
資本的支出	建設改良費	院用備品購入費	△735,020	血管撮影装置更新計画の一部変更
	投 資	基 金	8,500	市立豊中病院事業基金積立金

たな卸資産購入限度額補正

補正前	補正後
6,245,000千円	6,495,000千円

令和5年度繰越明許費参考（経費内訳）

一般会計

（単位 千円）

事 項	令和5年度 予 算 額	左 の 内 訳				令和5年度 執 行 額	左 の 内 訳				予 算 残 額	翌 年 度 繰 越 予 定 額	左 の 内 訳				
		工 事 費 等	公 有 財 産 購 入 費 等	委 託 料 等	事 務 費 等		工 事 費 等	公 有 財 産 購 入 費 等	委 託 料 等	事 務 費 等			工 事 費 等	公 有 財 産 購 入 費 等	委 託 料 等	事 務 費 等	
民生費																	
社会福祉費																	
社会福祉対策費																	
(住民税均等割のみ課税世帯への給付金)	1,346,754	0	0	129,156	1,217,598	659,770	0	0	0	659,770	686,984	686,984	0	0	129,156	557,828	
(低所得者の子育て世帯への加算給付金)																	
計	1,346,754	0	0	129,156	1,217,598	659,770	0	0	0	659,770	686,984	686,984	0	0	129,156	557,828	

令和5年度繰越明許費参考（経費内訳）

一般会計

（単位 千円）

事 項	令和5年度 予 算 額	左 の 内 訳				令和5年度 執 行 額	左 の 内 訳				予 算 残 額	翌 年 度 繰 越 予 定 額	左 の 内 訳				
		工 事 費 等	公 有 財 産 購 入 費 等	委 託 料 等	事 務 費 等		工 事 費 等	公 有 財 産 購 入 費 等	委 託 料 等	事 務 費 等			工 事 費 等	公 有 財 産 購 入 費 等	委 託 料 等	事 務 費 等	
総務費																	
総務管理費																	
一般管理費 （住民情報システムの運用）	1,301,445	0	0	938,804	362,641	1,230,727	0	0	883,559	347,168	70,718	48,802	0	0	48,802	0	
財産管理費 （普通財産有効活用）	56,137	0	0	50,795	5,342	12,029	0	0	8,797	3,232	44,108	1,901	0	0	1,901	0	
庁舎整備費 （本庁舎整備事業）	119,220	119,220	0	0	0	99,230	99,230	0	0	0	19,990	18,220	18,220	0	0	0	
文化施設整備費 （ローズ文化ホール施設整備事業）	215,375	215,375	0	0	0	163,070	163,070	0	0	0	52,305	39,110	39,110	0	0	0	
体育施設整備費 （庄内体育館整備事業） （豊中ローズ球場整備事業）	1,096,247	1,096,178	0	0	69	731,730	731,730	0	0	0	364,517	275,280	275,280	0	0	0	
戸籍住民基本台帳費																	
戸籍住民基本台帳費 （証明書コンビニ交付事業（戸籍住民基本台帳費））	28,232	0	0	7,558	20,674	25,826	0	0	5,402	20,424	2,406	2,156	0	0	2,156	0	
民生費																	
児童福祉費																	
公立こども園整備費 （公立こども園整備事業）	2,761,609	2,760,330	0	0	1,279	1,522,919	1,521,640	0	0	1,279	1,238,690	1,238,690	1,238,690	0	0	0	
児童相談所整備費 （（仮称）児童相談所施設整備事業）	214,990	175,031	0	39,959	0	123,179	83,220	0	39,959	0	91,811	37,180	37,180	0	0	0	
衛生費																	
保健衛生費																	
感染症予防費 （新型コロナウイルスワクチン接種事業）	1,629,075	0	0	1,491,679	137,396	958,032	0	0	861,152	96,880	671,043	26,113	0	0	25,903	210	
水道費 （水道事業会計への繰出）	430,858	0	0	0	430,858	400,458	0	0	0	400,458	30,400	30,400	0	0	0	30,400	
土木費																	
道路橋梁費																	
交通安全施設整備費 （歩道改良整備事業）	249,500	168,000	24,000	57,500	0	213,000	158,000	0	55,000	0	36,500	10,000	10,000	0	0	0	
都市計画費																	
街路事業費 （服部天神駅前広場整備事業）	162,139	0	19,425	4,834	137,880	147,051	0	4,337	4,834	137,880	15,088	5,395	0	5,395	0	0	
消防費																	
消防費																	
消防施設整備費 （消防車両の更新整備）	171,918	0	0	0	171,918	146,747	0	0	0	146,747	25,171	18,040	0	0	0	18,040	

一般会計

(単位 千円)

事 項	令和5年度 予 算 額	左 の 内 訳				令和5年度 執 行 額	左 の 内 訳				予 算 残 額	翌 年 度 繰 越 予 定 額	左 の 内 訳				
		工 事 費 等	公 有 財 産 購 入 費 等	委 託 料 等	事 務 費 等		工 事 費 等	公 有 財 産 購 入 費 等	委 託 料 等	事 務 費 等			工 事 費 等	公 有 財 産 購 入 費 等	委 託 料 等	事 務 費 等	
教育費																	
教育総務費																	
小中一貫校整備費 (庄内さくら学園整備事業(学校用地取得)) ((仮称)南校整備事業)	2,295,132	2,255,962	35,246	3,924	0	1,013,454	984,870	24,660	3,924	0	1,281,678	1,281,678	1,271,092	10,586	0	0	0
小学校費																	
小学校施設整備費 (長寿命化改修事業(小学校施設整備費))	1,692,760	1,661,474	0	31,286	0	1,305,103	1,273,817	0	31,286	0	387,657	387,657	387,657	0	0	0	0
中学校費																	
中学校施設整備費 (長寿命化改修事業(中学校施設整備費))	998,548	984,183	0	14,365	0	896,377	882,012	0	14,365	0	102,171	102,171	102,171	0	0	0	0
社会教育費																	
公民館整備費 (中央公民館設備更新事業)	116,520	116,432	0	0	88	11,388	11,300	0	0	88	105,132	77,250	77,250	0	0	0	0
計	13,539,705	9,552,185	78,671	2,640,704	1,268,145	9,000,320	5,908,889	28,997	1,908,278	1,154,156	4,539,385	3,600,043	3,456,650	15,981	78,762	48,650	

# 入札結果表

仮契約日		令和 6 年 2 月 1 日		件名 (電子入札対象案件)			場所		
契約業者名		(株)河崎組		児童福祉関連複合施設大規模改修工事			豊中市桜の町3丁目12番10号		
契約金額		660,000,000		履行期間			担当部(局)課(室)		
(内消費税額)		60,000,000		本契約締結日から 令和 7 年 2 月 28 日 まで			財務部 施設課		
契約業者所在地		大阪府豊中市南桜塚2-6-30		契約方法		一般競争入札 落札		種別 建築工事	
予定価格(税込)		666,083,000		電送		令和 5 年 11 月 30 日 午後 1 時 00 分			
予定価格(税抜)		605,530,000		入札期間		令和 6 年 1 月 9 日 午前 9 時 00 分 から 令和 6 年 1 月 10 日 午後 5 時 00 分 まで			
低入札調査価格(税込)		612,795,700		落札金額		660,000,000			
低入札調査価格(税抜)		557,087,000		開札日時		令和 6 年 1 月 11 日 午前 10 時 00 分			
				落札金額は、入札金額に消費税を加算したものを。					

合算又は按分状況	No.	業者名及び入札経過	第1回(円)	第2回(円)	第3回(円)	第4回(円)	落札比率
	1	924-0 (株)河崎組	落札 600,000,000				99.09%
工事概要		児童福祉関連複合施設の大規模改修工事一式を行うもの。					
備考							
失格基準価格(税抜)		直接工事費 : 436,664,980円 共通仮設費 : 22,923,889円 現場管理費 : 26,254,252円 一般管理費等 : 17,662,203円					

# 業者経歴表

件名	児童福祉関連複合施設大規模改修工事
----	-------------------

業 者 名	資 本 金	技 術 職 員 数	主 な 工 事 経 歴	請 負 金 額	発 注 者	備 考
924-0 (株)河崎組	千円 30,000	人 8	市営岡町北住宅1、2棟建替工事	千円 1,042,969	豊中市	

# 入札結果表

仮契約日		令和 6 年 2 月 1 日		件名 (電子入札対象案件)			場所				
契約業者名		柳生設備 (株)		児童福祉関連複合施設大規模改修給排水衛生設備工事			豊中市桜の町3丁目12番10号				
契約金額		196,680,000		履行期間			担当部(局)課(室)				
(内消費税額)		17,880,000		本契約締結日 から 令和 7 年 2 月 28 日 まで			財務部 施設課				
契約業者所在地		大阪府大阪市北区南森町2-4-32			契約方法		一般競争入札 落札		種別	空調・給排水	
予定価格(税込)		200,645,500		低入札調査価格(税込)		184,593,200		落札金額		196,680,000	
予定価格(税抜)		182,405,000		低入札調査価格(税抜)		167,812,000		落札金額は、入札金額に消費税を加算したもの。		電送	
								令和 5 年 12 月 7 日 午後 1 時 00 分		開札日時	
								令和 6 年 1 月 16 日 午前 9 時 00 分 から		入札期間	
								令和 6 年 1 月 17 日 午後 5 時 00 分 まで		開札日時	
								令和 6 年 1 月 18 日 午前 11 時 00 分		開札日時	

合算又は按分状況	No.	業者名及び入札経過	第1回(円)	第2回(円)	第3回(円)	第4回(円)	落札比率
	1	柳生設備 (株) 7301-0	落札 178,800,000				98.02%
	2	伊丹産業電設 (株) 801-0	182,000,000				
	3	オーディーエー (株) 5102-0	失格 160,944,000				
工事概要							
児童福祉関連複合施設の大規模改修給排水衛生設備工事一式を行うもの。							
備考							
失格基準価格(税抜) 直接工事費 : 125,214,495円							
共通仮設費 : 4,449,024円							
現場管理費 : 15,972,013円							
一般管理費等 : 5,325,445円							

# 業者経歴表

件名	児童福祉関連複合施設大規模改修給排水衛生設備工事
----	--------------------------

業 者 名	資 本 金	技 術 職 員 数	主 な 工 事 経 歴	請 負 金 額	発 注 者	備 考
7301-0 柳生設備(株)	千円 20,000	人 41	(仮称) 北部子ども相談センター建設機械 設備工事	千円 223,438	大阪市	



# 入札結果表

仮契約日		令和6年2月1日		件名 (電子入札対象案件)			場 所		
契約業者名		柳生設備(株)		児童福祉関連複合施設大規模改修空調設備工事			豊中市桜の町3丁目12番10号		
契約金額		223,289,000		履行期間			担当部(局)課(室)		
(内消費税額)		20,299,000		本契約締結日 から 令和7年2月28日 まで			財務部 施設課		
予定価格(税込)		266,105,400		契約方法			種別		
予定価格(税抜)		241,914,000		一般競争入札 落札			空調・給排水		
低入札調査価格(税込)		244,816,000		大阪府大阪市北区南森町2-4-32			電 送		
低入札調査価格(税抜)		222,560,000		落札金額			令和5年12月7日 午後1時00分		
				223,289,000			令和6年1月16日 午前9時00分から		
				落札金額は、入札金額に消費税を加算したものを。			令和6年1月17日 午後5時00分まで		
							開札日時		
							令和6年1月18日 午前10時30分		

合算又は按分状況	No.	業者名及び入札経過	第1回(円)	第2回(円)	第3回(円)	第4回(円)	落札比率
工事概要 児童福祉関連複合施設の大規模改修空調設備工事一式を行うもの。	1	7301-0 柳生設備(株)	落札 202,990,000				83.91%
	2	801-0 伊丹産業電設(株)	失格 201,900,000				
	3	5102-0 オーディーエー(株)	失格 203,920,000				
	4	10344-0 ビルコン・アオイ特定建設工事共同企業体	失格 207,207,000				
	5	2118-0 豊工業(株)	失格 222,435,000				
備 考							
失格基準価格(税抜)	直接工事費	167,800,790円					
	共通仮設費	5,835,928円					
	現場管理費	19,344,570円					
	一般管理費等	7,197,915円					

# 業者経歴表

件名	児童福祉関連複合施設大規模改修空調設備工事
----	-----------------------

業者名	資本金	技術職員数	主な工事経歴	請負金額	発注者	備考
7301-0 柳生設備(株)	千円 20,000	人 41	(仮称) 北部子ども相談センター建設機械 設備工事	千円 223,438	大阪市	

# 見積結果表

仮契約日		令和6年2月1日		件名 (電子入札対象案件)			場所		
契約業者名		西田電気(株)		児童福祉関連複合施設大規模改修電気設備工事			豊中市桜の町3丁目12番10号		
契約金額		317,900,000		履行期間			担当部(局)課(室)		
(内消費税額)		28,900,000		本契約締結日 から 令和7年2月28日 まで			財務部 施設課		
契約金額		317,900,000		契約方法			種別		
(内消費税額)		28,900,000		随意契約8号該当採用			電気工事		
予定価格(税込)		318,146,400		豊中市蛸池北町1-4-28			令和5年12月7日 午後1時00分		
予定価格(税抜)		289,224,000		電送			令和6年1月30日 午後3時00分		
低入札調査価格(税込)		設定なし		落札金額			契約検査課		
低入札調査価格(税抜)		設定なし		317,900,000			見積合せ		
				落札金額は、入札金額に消費税を加算したものの。					

合算又は按分状況	No.	業者名及び入札経過	第1回(円)	第2回(円)	第3回(円)	第4回(円)	落札比率
	1	西田電気(株)	1729-0 採用 289,000,000				99.92%
工事概要		児童福祉関連複合施設の大規模改修電気設備工事一式を行うもの。					
備考		失格基準価格:設定なし					
		本案件は、令和5年12月7日に一般競争入札案件として公告し、令和6年1月18日に開札したところ入札者がなかったため、地方自治法施行令第167条の2第1項第8号の規定により随意契約を締結するもの。					

# 業者経歴表

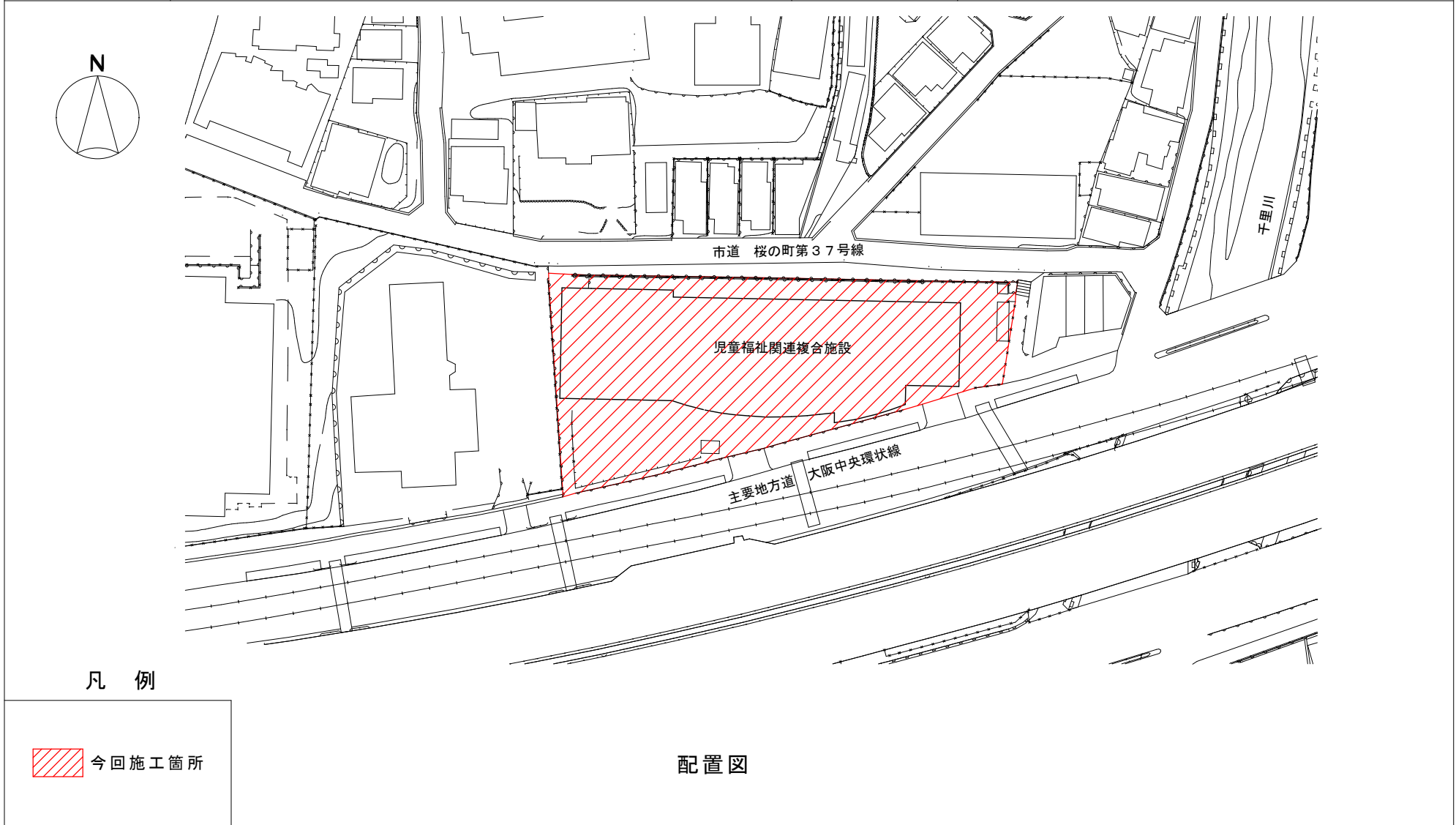
件名	児童福祉関連複合施設大規模改修電気設備工事
----	-----------------------

業 者 名	資 本 金	技 術 職 員 数	主 な 工 事 経 歴	請 負 金 額	発 注 者	備 考
1729-0 西田電気(株)	千円 20,000	人 10	豊中市立武道館ひびき及び豊中市立青年の家いぶき大規模改修電気設備工事	千円 124,925	豊中市	

## 随意契約理由書

件名	児童福祉関連複合施設大規模改修電気設備工事
契約の相手方	西田電気株式会社
根拠法令	地方自治法施行令第167条の2第1項第8号
随意契約理由	<p>本工事は、児童福祉関連複合施設の大規模改修を行うもので、当該施設は令和7年4月の開所が必須であり、令和6年度中に工事を完了させる必要があります。</p> <p>令和6年1月18日の入札では入札参加者の施工形態を特定建設工事共同企業体又は単体企業とし、幅広く一般競争入札の公募を行いました。入札者がなかったことから、再度入札を実施しても入札参加者は見込めません。よって、必要な工事期間を確保するため、これまでの施工実績や応札実績、現時点での手持ち工事案件数を総合的に勘案して、西田電気株式会社を選定し、協議を行った結果、同意が得られたことから、地方自治法施行令第167条の2第1項第8号の規定により随意契約を締結するものです。</p>
備考	

<p>件名</p>	<p>児童福祉関連複合施設大規模改修工事          児童福祉関連複合施設大規模改修給排水衛生設備工事          児童福祉関連複合施設大規模改修空調設備工事          児童福祉関連複合施設大規模改修電気設備工事</p>	<p>場所</p>	<p>豊中市桜の町3丁目12番10号</p>
-----------	--	-----------	------------------------



# 見積結果表

		件名			場所	
		豊中市西谷住宅建替事業			豊中市東豊中町5丁目151-1、151-2(地番)	
					担当部(局)課(室)	
仮契約日 令和6年2月15日					都市計画推進部 住宅課	
契約業者名	東レ建設グループ		履行期間	本契約締結日から 令和13年3月31日まで	契約方法	随意契約2号該当 採用
契約金額	5,236,000,000	契約業者 所在地	代表企業 東レ建設(株) 大阪府大阪市北区中之島三丁目3番3号		電送	令和6年1月10日 午前11時00分
(内消費税額)	476,000,000					
予定価格(税込)	5,236,000,000	最低制限価格(税込)	設定なし	落札金額 5,236,000,000	見積合せ	令和6年2月6日 午後4時00分
予定価格(税抜)	4,760,000,000	最低制限価格(税抜)	設定なし	落札金額は、入札金額に消費税を加算したもの。		

合算又は按分状況	No.	業者名及び入札経過	第1回(円)	第2回(円)	第3回(円)	第4回(円)	落札比率
	1	東レ建設グループ	採用 4,760,000,000				100.0%
概要		代表企業 東レ建設(株) 構成企業 (株)日建ハウジングシステム 構成企業 オーディーエー(株) 構成企業 西田電気(株) 構成企業 橋本建設(株) 構成企業 (株)L.B.C総合事務所 構成企業 パナソニックホームズ(株)					
市営西谷住宅用地における既存住宅等の解体撤去、建替住宅等の整備、活用用地における民間施設等の整備を一体的に行うもの。							
備考							

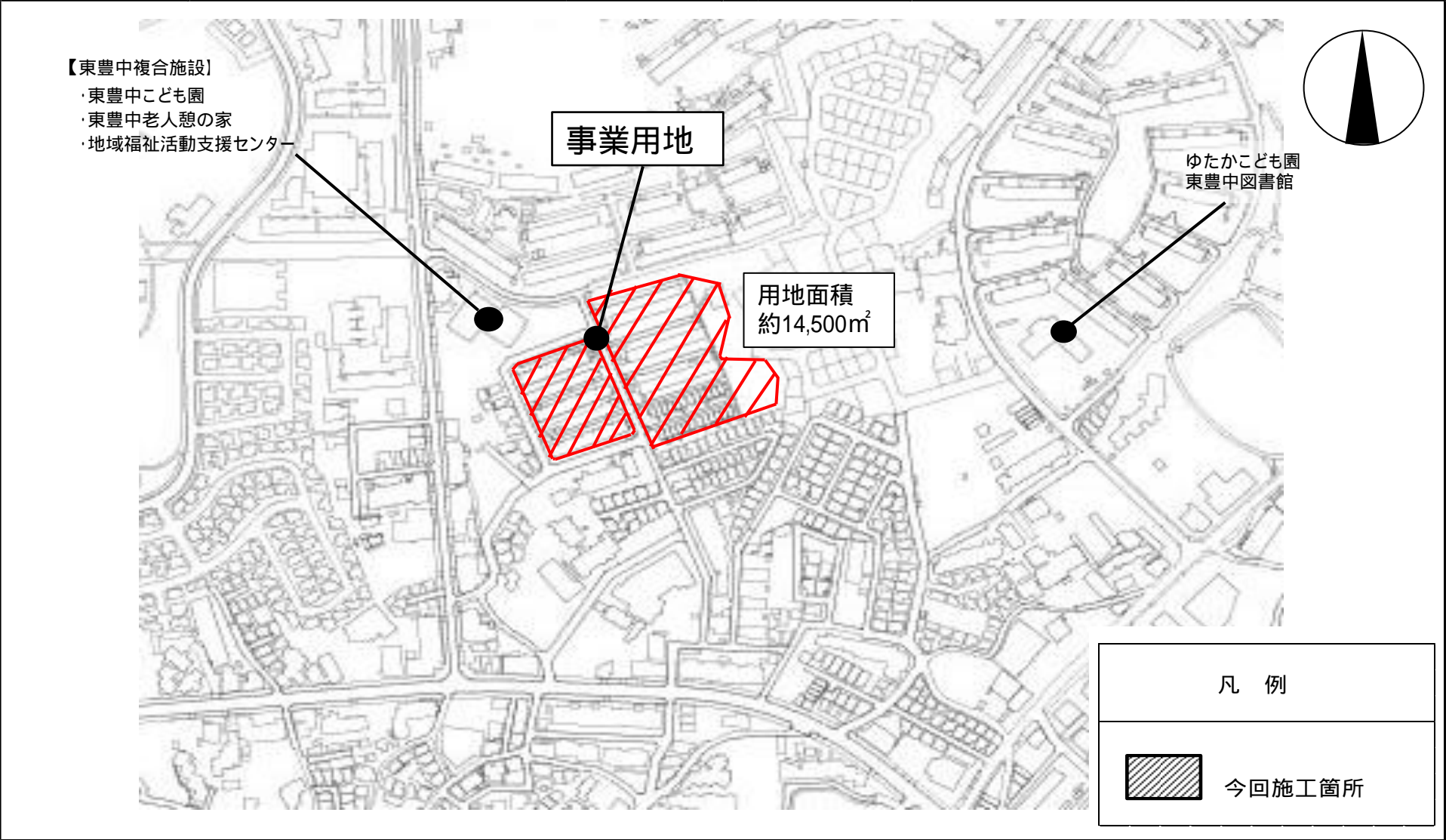
# 業者経歴表

件名	豊中市営西谷住宅建替事業
----	--------------

業者名	資本金	技術職員数	主な設計、工事経歴	請負金額	発注者	備考
東レ建設グループ						
代表企業 東レ建設(株)	千円 1,503,000	人 244	大阪府営吹田佐竹台住宅(5丁目)及び大阪府営吹田高野台住宅(4丁目)民活プロジェクト	千円 *4,889,020	大阪府	
構成企業 (株)日建ハウジングシステム	千円 20,000	人 83	(仮称)大阪市中央区内本町2丁目計画(設計・工事監理)	千円 144,212	エヌ・ティ・ティ都市開発(株)	
構成企業 オーディーエー(株)	千円 35,000	人 7	豊中市立障害福祉センター及び(仮称)児童発達支援センター整備給排水衛生設備工事	千円 156,373	豊中市	
構成企業 西田電気(株)	千円 20,000	人 5	豊中市立武道館ひびき及び豊中市立青年の家いぶき大規模改修電気設備工事	千円 124,925	豊中市	
構成企業 橋本建設(株)	千円 45,000	人 0	令和3年度水道配水管敷設工事(№603服部緑地)	千円 248,468	豊中市上下水道局	
構成企業 (株)L.B.C総合事務所	千円 6,000	人 0	(仮称)岸部中住宅統合建替事業	千円 *1,976,700	吹田市	
構成企業 パナソニックホームズ(株)	千円 28,375,000	人 1,003	市営東多聞台住宅建替事業	千円 *7,163,000	神戸市	
				*グループの受注金額を示す		



件名	豊中市菅西谷住宅建替事業	場所	豊中市東豊中町5丁目151-1、151-2(地番)
----	--------------	----	---------------------------



豊中市・吹田市・池田市・箕面市・摂津市消防通信指令事務協議会規約現行・変更案対照表

\_\_\_\_\_は変更箇所

現 行	変 更 案
<p>(協議会の事務所)</p> <p>第5条 協議会の事務所は、<u>吹田市江坂町1丁目21番6号吹田市消防本部内</u>とする。</p>	<p>(協議会の事務所)</p> <p>第5条 協議会の事務所は、<u>吹田市佐竹台1丁目6番3号吹田市総合防災センター内</u>とする。</p>

令和6年度  
(2024年度)

水道料金及び下水道使用料の改定（案）資料

## 目 次

1. 水道料金の改定（案）	
（1）前回の値上げ改定から現在までの経過	29
（2）改定の必要性	29
（3）改定の内容	30
（4）現行・改定案料金比較表	33
（5）改定前の財政計画	34
（6）業務予定量	36
（7）階層別状況表	37
（8）改定後の財政計画	38
2. 下水道使用料の改定（案）	
（1）前回の値上げ改定から現在までの経過	40
（2）改定の必要性	40
（3）改定の内容	41
（4）現行・改定案使用料比較表	43
（5）改定前の財政計画	44
（6）業務予定量	46
（7）階層別状況表	47
（8）改定後の財政計画	48
3. 大阪府内における水道料金及び下水道使用料の比較	
（1）水道料金の比較	50
（2）下水道使用料の比較	51
（3）水道料金及び下水道使用料の合算額の比較	52

## 1. 水道料金の改定（案）

### （1）前回の値上げ改定から現在までの経過

本市の水道料金は、水需要の減少による給水収益の減少や平成12年10月からの府営水道料金の値上げなどの影響を受け、平成13年6月に平均改定率21.9%の値上げ改定を行いました。

その後、平成22年4月に府営水道料金の単価が10円10銭引き下げられたことを受け、平成22年11月に用途別基本料金から口径別基本料金に変更し、基本水量制を廃止するとともに、平均改定率△5.3%の値下げ改定を行いました。

本市ではこれまで、平成20年度に下水道事業と組織を統合したほか、投資額の平準化や水道施設の高効率設備の導入をはじめ、業務におけるデジタル化やキャッシュレス決済の導入などを進め効率性の向上を図るとともに、太陽光発電や小水力発電事業、隣接市との配水場の共同化等による収入確保にも努めてきました。

これらの取り組みにより、平成13年6月の値上げ改定以降、現行の料金水準を維持してきました。

### （2）改定の必要性

これまで整備してきた水道施設が順次更新時期を迎えており、継続的かつスピード感を持った更新が必要となっています。管路については、年間約8.5kmずつ耐震管を用いて更新しています。また、水道施設の更新などに要する費用については、世界情勢の影響を受けた物価高騰の影響などから、今後も増加していくものと見込んでいます。

一方、節水型機器の普及などによる給水量の減少により、給水収益は年々減少しており、この傾向は今後も続くものと

見込んでいます。

こうした状況の中、令和4年度水道事業決算では、供給単価が156.38円/m<sup>3</sup>、給水原価が161.35円/m<sup>3</sup>となり、これらを比較した「料金回収率」は96.9%で、原価割れの状態となっています。

さらに、令和4年度の決算を踏まえた財政計画では、令和8年度に3千5百万円の純損失となり、その後も純損失が続くことにより、年々資金剰余額を取り崩さなければならない厳しい経営状況を見込んでいます。

こうした状況を踏まえ、令和5年8月22日付けで、豊中市上下水道事業運営審議会に対し、「水道料金及び下水道使用料の改定の必要性とそのあり方」を示し、意見を求めました。3回にわたる審議を経て、令和5年12月6日付けで、諮問内容について、「概ね妥当」との答申を受けました。

### (3) 改定の内容

#### ①料金水準の設定

令和6年度から令和9年度を料金算定期間とし、この4年間にかかる「総括原価」をもとに、必要となる料金水準を算定した結果、平均改定率11.0%の値上げが必要です。

「総括原価」には、今後の施設や管路の更新に必要な資産維持費を算入し、収入については、加入金は廃止するものとします。なお、企業債については、安定的な資金の確保が必要であることから、これまでと同程度活用します。

## ②料金体系の設定

料金体系については、水を供給できる体制を維持するための固定的経費に充てる「基本料金」と、使用水量に応じて必要となる経費に充てる「従量料金」から構成される「二部料金制」を維持し、今後の給水量の減少が予測される状況において、必要な固定的経費を確保するため、基本料金の割合を高めめます。

用途区分については、「一般用」とは別に「湯屋用」と「臨時用」を設ける現在の用途区分を維持します。

基本料金については、水道メーターの口径が大きくなるごとに高くなる「口径別料金制」を、従量料金については、使用水量が多くなるごとに料金単価が高くなる「逡増制」を維持しますが、その逡増度については、小口使用者への負担に配慮しつつ、是正を図ります。

## ③加入金の廃止

加入金は、昭和50年度に導入した制度で、人口増加に伴う施設増強の経費に充てるため、給水装置の新設工事申込者などに負担を求めたものです。

加入金は、これまで水道料金の上昇を抑制する役割を果たしてきましたが、当初の加入金の算定経費となった第4次上水道拡張事業に係る企業債は平成14年に償還が完了し、水道普及率もほぼ上限に達しており、当初の役割を終えていることから、加入金は廃止します。

[改定内容の詳細]

- 料金算定期間は、令和6年度から令和9年度までの4年間。
- 給水装置の新設工事申込者などから徴収する加入金を廃止。
- 平均改定率は11.0%（改定に伴う増収分は料金算定期間において2,826,296千円。詳しくは「(5)改定前の財政計画」、「(7)階層別状況表」、「(8)改定後の財政計画」参照）。
- 「基本料金」と「従量料金」の「二部料金制」を維持し、「基本料金」の割合を36.1%まで高める。
- 「従量料金」は、逓増制を維持するが、逓増度は、現在「4.39」を「3.46」に是正する。
- 改定日は令和6年8月1日（改定日前より使用している場合、改定日以後最初の検針分までは、改定前の料金を適用）。



(4) 現行・改定案料金比較表

水道料金（1か月）【現行】 〔税抜〕

用途	基本料金		従量料金	
	口径	基本料金	使用水量	従量料金 (1m <sup>3</sup> につき)
一般用	13~25mm	760 円	1~10m <sup>3</sup>	20 円
	30mm	920 円	11~20m <sup>3</sup>	131 円
	40mm	1,160 円	21~30m <sup>3</sup>	211 円
	50mm	1,700 円	31~50m <sup>3</sup>	268 円
	75mm	3,860 円	51~100m <sup>3</sup>	338 円
	100mm	6,020 円	101~500m <sup>3</sup>	377 円
	150mm	17,910 円	501m <sup>3</sup> ~	421 円
	200mm	40,180 円	/	
	250mm	71,070 円		
湯屋用	「一般用」の口径別基本 料金に準じる		1~300m <sup>3</sup>	60 円
			301~2,000m <sup>3</sup>	89 円
			2,001m <sup>3</sup> ~	113 円
臨時用	/		1m <sup>3</sup> ~	565 円
通増度			4.39	



水道料金（1か月）【改定案】 〔税抜〕

用途	基本料金		従量料金	
	口径	基本料金	使用水量	従量料金 (1m <sup>3</sup> につき)
一般用	13~25mm	990 円	1~10m <sup>3</sup>	24 円
	30mm	1,200 円	11~20m <sup>3</sup>	135 円
	40mm	1,510 円	21~30m <sup>3</sup>	215 円
	50mm	2,210 円	31~50m <sup>3</sup>	272 円
	75mm	5,020 円	51~100m <sup>3</sup>	342 円
	100mm	7,870 円	101~500m <sup>3</sup>	381 円
	150mm	23,450 円	501m <sup>3</sup> ~	425 円
	200mm	52,480 円	/	
	250mm	92,950 円		
湯屋用	「一般用」の口径別基本 料金に準じる		1~300m <sup>3</sup>	64 円
			301~2,000m <sup>3</sup>	93 円
			2,001m <sup>3</sup> ~	117 円
臨時用	/		1m <sup>3</sup> ~	569 円
通増度			3.46	

※料金の額は、上記の表により算定した金額に消費税及び地方消費税の額を加算して得た額

※通増度の算出式は、1 m<sup>3</sup>あたり最高単価÷1 m<sup>3</sup>あたり想定最小単価\*      \*想定最小単価=（口径 20 mmの基本料金+10 m<sup>3</sup>使用した時の従量料金）÷10 m<sup>3</sup>

## (5) 改定前の財政計画

## 収益的収支（税抜）

（単位：千円）

	R4(2022) (決算)	R5(2023) (計画)	R6(2024) (計画)	R7(2025) (計画)	R8(2026) (計画)	R9(2027) (計画)
水道事業収益	7,509,030	7,607,936	7,468,553	7,416,444	7,402,309	7,372,305
給水収益	6,552,198	6,607,208	6,482,910	6,430,966	6,411,607	6,401,902
加入金	226,430	181,819	179,000	176,000	173,000	170,000
他会計補助金	19,820	13,670	12,088	10,000	10,000	10,000
長期前受金戻入	211,427	214,099	207,905	205,474	202,295	195,677
その他収入	499,155	591,140	586,650	594,004	605,407	594,726
水道事業費用	7,042,704	7,505,174	7,261,596	7,285,809	7,437,639	7,495,706
人件費	1,237,718	1,337,841	1,298,076	1,298,769	1,307,471	1,304,331
うち職員給与費	1,070,716	1,161,517	1,128,163	1,128,856	1,137,558	1,134,418
うち退職給付費	167,002	176,324	169,913	169,913	169,913	169,913
受水費	2,667,646	2,767,959	2,620,036	2,580,028	2,562,714	2,552,518
減価償却費	1,697,950	1,702,777	1,752,802	1,814,192	1,895,853	1,950,409
支払利息	286,120	279,989	283,635	298,820	331,226	363,182
その他支出	1,153,270	1,416,608	1,307,047	1,294,000	1,340,375	1,325,266
単年度損益	466,326	102,762	206,957	130,635	△ 35,330	△ 123,401

資本的収支（税込）

（単位：千円）

	R4(2022) (決算)	R5(2023) (計画)	R6(2024) (計画)	R7(2025) (計画)	R8(2026) (計画)	R9(2027) (計画)
資本的収入	2,072,926	3,091,958	2,490,297	3,070,877	2,889,077	2,686,620
企業債	1,780,600	2,681,886	2,347,900	2,988,100	2,806,300	2,613,100
他会計負担金	265,877	399,841	132,166	72,546	72,546	72,546
固定資産売却代金	10,231	10,231	10,231	10,231	10,231	974
国庫補助金	16,218	0	0	0	0	0
資本的支出	4,433,840	5,581,010	4,860,790	5,536,664	5,092,913	5,105,955
建設改良費	2,503,448	3,732,351	3,069,729	3,801,355	3,473,828	3,479,812
企業債償還金	1,930,392	1,848,659	1,791,061	1,735,309	1,619,085	1,626,143
資本的収支不足額	2,360,914	2,489,052	2,370,493	2,465,787	2,203,836	2,419,335

資金計算

（単位：千円）

資金剰余額 <sup>※</sup>	3,356,604	2,807,185	2,463,037	2,077,530	1,850,417	1,374,712
--------------------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------

※利益剰余金（補てん額除く）

(6) 業務予定量

	R4 2022 (決算)	R5 2023 (見込)	R6 2024 (計画)	R7 2025 (計画)	R8 2026 (計画)	R9 2027 (計画)
行政区域内人口 (人)	399,029	400,090	400,390	400,990	401,590	402,190
行政区域内戸数 (戸)	179,184	179,418	180,143	180,781	181,340	181,824
給水人口 (人)	399,022	400,083	400,383	400,983	401,583	402,183
給水戸数 (戸)	179,181	179,415	180,140	180,778	181,337	181,821
年間給水量 (m <sup>3</sup> )	42,660,471	42,514,132	42,367,792	41,812,118	41,571,641	41,430,038
自己水 (m <sup>3</sup> )	5,635,550	5,490,526	5,446,665	6,000,000	6,000,000	6,000,000
企業団水 (m <sup>3</sup> )	37,009,068	37,006,922	36,904,108	35,795,930	35,555,453	35,413,850
その他 (m <sup>3</sup> )	15,853	16,684	17,019	16,188	16,188	16,188
年間有収水量 (m <sup>3</sup> )	41,898,230	41,497,495	41,096,759	40,557,755	40,324,492	40,187,137
有収率 (%)	98.2	97.6	97.0	97.0	97.0	97.0

(7) 階層別状況表

口径	基本料金			金額 (千円)
	単価 (円)	調定件数		
(mm)	(円)	(件)	(%)	(千円)
13	990	944,976	9.9	935,526
20	990	6,191,739	64.8	6,129,822
25	990	2,371,640	24.8	2,347,924
30	1,200	13,686	0.1	16,423
40	1,510	17,435	0.2	26,327
50	2,210	9,433	0.1	20,847
75	5,020	6,130	0.1	30,773
100	7,870	1,569	0.0	12,348
150	23,450	267	0.0	6,261
200	52,480	44	0.0	2,309
250	92,950	44	0.0	4,090
合計		9,556,963	100.0%	9,532,650

基本料金の割合 (%)	36.1 (a)/(c) × 100
-------------	--------------------

用途	従量料金				金額 (千円)
	水量区画	単価	有収水量		
	(m³)	(円)	(m³)	(%)	(千円)
一般用	1~10	24	75,378,738	50.7	1,809,090
	11~20	135	40,889,405	27.5	5,520,070
	21~30	215	13,603,983	9.2	2,924,856
	31~50	272	5,175,176	3.5	1,407,648
	51~100	342	2,498,620	1.7	854,528
	101~500	381	5,256,696	3.5	2,002,801
	501~	425	4,972,898	3.3	2,113,482
湯屋用	1~300	64	88,429	0.1	5,659
	301~2,000	93	216,261	0.1	20,112
	2,001~	117	273,675	0.2	32,020
臨時用		569	298,417	0.2	169,799
合計			148,652,298	100.0%	16,860,065

従量料金の割合 (%)	63.9 (b)/(c) × 100
-------------	--------------------

令和6年8月から令和10年3月までの収入額 (千円) (a)+(b)	26,392,715 (c)
令和6年4月から令和6年7月までの収入額 (千円)	2,160,966 (d)
改定後水道料金の収入額 (千円) (c)+(d)	28,553,681 (e)
現行水道料金の収入額 (千円)	25,727,385 (f)
改定に伴う増収額 (千円) (e)-(f)	2,826,296 (g)
平均改定率 (%) (g)/(f) × 100	11.0

(8) 改定後の財政計画

収益的収支 (税抜)

(単位：千円)

	R4(2022) (決算)	R5(2023) (見込)	R6(2024) (計画)	R7(2025) (計画)	R8(2026) (計画)	R9(2027) (計画)
水道事業収益	7,509,030	7,484,122	7,916,495	8,005,870	7,995,669	7,969,726
給水収益	6,552,198	6,525,335	7,009,999	7,196,392	7,177,967	7,169,323
加入金	226,430	181,819	78,182	—	—	—
他会計補助金	19,820	10,850	9,228	10,000	10,000	10,000
長期前受金戻入	211,427	210,760	216,337	205,474	202,295	195,677
その他収入	499,155	555,358	602,749	594,004	605,407	594,726
水道事業費用	7,042,704	7,215,075	7,299,209	7,285,809	7,437,639	7,495,706
人件費	1,237,718	1,259,469	1,285,643	1,298,769	1,307,471	1,304,331
うち職員給与費	1,070,716	1,102,409	1,134,605	1,128,856	1,137,558	1,134,418
うち退職給付費	167,002	157,060	151,038	169,913	169,913	169,913
受水費	2,667,646	2,667,590	2,660,251	2,580,028	2,562,714	2,552,518
減価償却費	1,697,950	1,703,766	1,746,321	1,814,192	1,895,853	1,950,409
支払利息	286,120	279,989	297,508	298,820	331,226	363,182
その他支出	1,153,270	1,304,261	1,309,486	1,294,000	1,340,375	1,325,266
単年度損益	466,326	269,047	617,286	720,061	558,030	474,020

資本的収支（税込）

（単位：千円）

	R4(2022) (決算)	R5(2023) (見込)	R6(2024) (計画)	R7(2025) (計画)	R8(2026) (計画)	R9(2027) (計画)
資本的収入	2,072,926	2,701,572	2,457,979	3,070,877	2,889,077	2,686,620
企業債	1,780,600	2,376,300	2,162,200	2,988,100	2,806,300	2,613,100
他会計負担金	265,877	315,041	285,548	72,546	72,546	72,546
固定資産売却代金	10,231	10,231	10,231	10,231	10,231	974
国庫補助金	16,218	0	0	0	0	0
資本的支出	4,433,840	5,058,032	4,725,132	5,536,664	5,092,913	5,105,955
建設改良費	2,503,448	3,209,373	2,896,644	3,801,355	3,473,828	3,479,812
企業債償還金	1,930,392	1,848,659	1,828,488	1,735,309	1,619,085	1,626,143
資本的収支不足額	2,360,914	2,356,460	2,267,153	2,465,787	2,203,836	2,419,335

資金計算

（単位：千円）

資金剰余額 <sup>※</sup>	3,356,604	3,065,811	3,205,205	3,409,124	3,775,372	3,897,088
--------------------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------

※利益剰余金（補てん額除く）

## 2. 下水道使用料の改定（案）

### （1）前回の値上げ改定から現在までの経過

本市の下水道使用料は、「汚水私費、雨水公費」を基本原則に、累積赤字の解消や経営の健全化を図るため、平成16年4月に平均改定率37.8%の値上げ改定を行いました。

その後、平成22年11月に水道料金の改定に合わせて基本水量制を廃止し、平均改定率△0.9%の値下げ改定を行いました。

本市ではこれまで、平成20年度に地方公営企業法を全部適用し、企業会計方式を導入するとともに、水道事業と組織を統合したほか、状態監視に基づく計画的な改築・修繕による投資額の平準化や下水道施設の高効率設備の導入をはじめ、業務におけるデジタル化やキャッシュレス決済の導入などを進め効率性の向上を図るとともに、企業債充当率の引き下げによる企業債残高の適正化にも努めてきました。

これらの取り組みにより、平成16年4月の値上げ改定以降、現行の使用料水準を維持してきました。

### （2）改定の必要性

これまで整備してきた下水道施設は経年による劣化が進行しており、継続的かつスピード感を持って対応していく必要があります。現在、管路については、年間約7kmの改築・修繕を行うとともに、浸水対策として、雨水バイパス管の整備などを進めています。これらの下水道施設の改築・修繕に要する費用は、世界情勢の影響を受けた物価高騰の影響などから、今後も増加していくものと見込んでいます。



一方、節水型機器の普及などによる汚水量の減少により、下水道使用料収入は年々減少しており、この傾向は今後も続くものと見込んでいます。

こうした状況の中、令和4年度公共下水道事業決算では、使用料単価は82.79円/m<sup>3</sup>、汚水処理原価は91.51円/m<sup>3</sup>となり、これらを比較した「経費回収率」は90.5%で、原価割れの状態となっています。

さらに、令和4年度の決算を踏まえた財政計画では、令和7年度に約1億4千9百万円の純損失となり、その後も純損失が続くことにより、年々資金剰余額を取り崩さなければならない厳しい経営状況を見込んでいます。

こうした状況を踏まえ、令和5年8月22日付けで、豊中市上下水道事業運営審議会に対し、「水道料金及び下水道使用料の改定の必要性とそのあり方」を示し、意見を求めました。3回にわたる審議を経て、令和5年12月6日付けで、諮問内容について、「概ね妥当」との答申を受けました。

### (3) 改定の内容

#### ①使用料水準の設定

「汚水私費、雨水公費」を基本原則に、令和6年度から令和9年度を使用料算定期間とし、この4年間にかかる「総括原価」をもとに、必要となる使用料水準を算定した結果、平均改定率17.9%の値上げが必要です。

「総括原価」には、今後の施設や管渠の更新などに必要となる資産維持費を算入しています。なお、企業債については、安定的な資金の確保が必要であることから、これまでと同程度活用します。

## ②使用料体系の設定

使用料体系については、下水道施設を維持するための固定的経費に充てる「基本使用料」と、排出した汚水量に応じて必要となる経費に充てる「従量使用料」から構成される「二部使用料制」を維持します。また、今後の汚水量の減少が予測される状況において、必要な固定的経費を確保するため、基本使用料の割合を高めめます。

種別については、「一般汚水」とは別に「公衆浴場汚水」と「臨時汚水」を設ける現在の種別を維持します。

基本使用料は、「均一」とし、従量使用料については、汚水量が多くなるごとに使用料単価が高くなる「逦増制」を維持しますが、その逦増度については、小口使用者への負担に配慮しつつ、是正を図ります。

### [改定内容の詳細]

- 使用料算定期間は令和6年度から令和9年度までの4年間。
- 平均改定率は17.9%（改定に伴う増収分は使用料算定期間において2,553,286千円。詳しくは「(5)改定前の財政計画」、「(7)階層別状況表」、「(8)改定後の財政計画」参照）。
- 「基本使用料」と「従量使用料」の「二部使用料制」を維持し、「基本使用料」の割合を36.0%まで高める。
- 「従量使用料」は、逦増制を維持するが、逦増度は、現在「4.31」を「3.08」に是正する。
- 改定日は令和6年8月1日（改定日前より使用している場合、改定日以後の最初の検針分までは、改定日前の使用料を適用）。

(4) 現行・改定案使用料比較表

下水道使用料（1か月）【現行】 〔税抜〕

種別	使用料		
	基本使用料	従量使用料	
		汚水量	従量使用料 (1m <sup>3</sup> につき)
一般汚水	422円	1m <sup>3</sup> ～10m <sup>3</sup>	10円
		11m <sup>3</sup> ～20m <sup>3</sup>	77円
		21m <sup>3</sup> ～50m <sup>3</sup>	97円
		51m <sup>3</sup> ～100m <sup>3</sup>	116円
		101m <sup>3</sup> ～500m <sup>3</sup>	143円
		501m <sup>3</sup> ～1,000m <sup>3</sup>	183円
		1,001m <sup>3</sup> ～	225円
公衆浴場汚水		1m <sup>3</sup> ～	19円
臨時汚水		1m <sup>3</sup> ～	225円

通増度	4.31
-----	------

下水道使用料（1か月）【改定案】 〔税抜〕

種別	使用料		
	基本使用料	従量使用料	
		汚水量	従量使用料 (1m <sup>3</sup> につき)
一般汚水	591円	1m <sup>3</sup> ～10m <sup>3</sup>	16円
		11m <sup>3</sup> ～20m <sup>3</sup>	83円
		21m <sup>3</sup> ～50m <sup>3</sup>	103円
		51m <sup>3</sup> ～100m <sup>3</sup>	122円
		101m <sup>3</sup> ～500m <sup>3</sup>	149円
		501m <sup>3</sup> ～1,000m <sup>3</sup>	189円
		1,001m <sup>3</sup> ～	231円
公衆浴場汚水		1m <sup>3</sup> ～	25円
臨時汚水		1m <sup>3</sup> ～	231円

通増度	3.08
-----	------

※使用料の額は、上記の表により算定した金額に消費税及び地方消費税の額を加算して得た額

※通増度の算出式は、1 m<sup>3</sup>あたり最高単価÷1 m<sup>3</sup>あたり想定最小単価\* \* 想定最小単価 = (基本使用料 + 10 m<sup>3</sup>使用した時の従量使用料) ÷ 10 m<sup>3</sup>

(5) 改定前の財政計画

収益的収支（税抜）

（単位：千円）

	R4(2022) (決算)	R5(2023) (計画)	R6(2024) (計画)	R7(2025) (計画)	R8(2026) (計画)	R9(2027) (計画)
下水道事業収益	13,054,018	14,363,260	14,431,968	13,832,835	14,236,967	14,623,006
下水道使用料	3,624,268	3,586,556	3,591,656	3,574,175	3,561,186	3,553,380
雨水処理負担金	2,702,735	2,858,246	2,859,789	2,911,232	2,873,071	2,859,561
長期前受金戻入	2,025,352	2,040,976	2,026,946	1,963,813	1,912,509	1,926,374
その他収入	194,756	207,022	183,820	172,791	148,975	140,723
流域下水道受託管理負担金収入	2,876,101	3,127,899	3,011,822	3,155,391	3,173,261	3,162,999
流域下水道建設受託事業収入	1,630,806	2,542,561	2,757,935	2,055,433	2,567,965	2,979,969
下水道事業費用	12,762,456	14,688,231	14,320,216	13,981,614	14,529,152	14,992,223
人件費	712,698	792,944	762,954	764,847	772,770	778,812
うち職員給与費	585,910	646,692	639,652	641,545	649,468	655,510
うち退職給付費	126,788	146,252	123,302	123,302	123,302	123,302
原田終末処理場管理負担金	908,582	1,021,259	907,547	980,393	1,015,363	1,041,856
減価償却費	4,328,759	4,457,357	4,484,801	4,563,824	4,504,137	4,609,832
支払利息	348,393	346,505	316,214	351,015	383,697	416,026
その他支出	1,956,877	2,399,706	2,078,943	2,110,711	2,111,959	2,002,729
流域下水道原田終末処理場受託管理費	2,875,864	3,127,899	3,011,822	3,155,391	3,173,261	3,162,999
流域下水道終末処理場建設受託事業費	1,631,283	2,542,561	2,757,935	2,055,433	2,567,965	2,979,969
単年度損益	291,562	△ 324,971	111,752	△ 148,779	△ 292,185	△ 369,217

資本的収支（税込）

（単位：千円）

	R4(2022) (決算)	R5(2023) (計画)	R6(2024) (計画)	R7(2025) (計画)	R8(2026) (計画)	R9(2027) (計画)
資本的収入	2,844,646	3,381,826	4,649,481	5,155,771	4,765,666	3,040,864
企業債	1,764,900	2,227,900	3,170,300	3,050,900	2,977,300	1,786,600
他会計負担金	71,865	61,561	56,980	59,870	63,185	65,623
国庫補助金	1,003,912	1,065,250	1,405,300	2,028,100	1,708,280	1,171,740
工事負担金	3,823	27,025	16,811	16,811	16,811	16,811
受益者負担金	116	30	30	30	30	30
返還金	0	60	60	60	60	60
固定資産売却代金	30	0	0	0	0	0
資本的支出	5,635,785	6,453,789	7,425,804	8,118,762	7,612,322	5,671,946
建設改良費	3,756,066	4,558,759	5,551,465	6,205,860	5,677,970	3,770,669
貸付金	0	195	195	195	195	195
企業債償還金	1,879,719	1,894,835	1,874,144	1,912,707	1,934,157	1,901,082
資本的収支不足額	2,791,139	3,071,963	2,776,323	2,962,991	2,846,656	2,631,082

資金計算

（単位：千円）

資金剰余額 ※	5,021,289	4,453,938	4,565,690	4,416,911	4,124,726	3,755,509
---------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------

※利益剰余金（補てん額除く）

(6) 業務予定量

	R4 2022 (決算)	R5 2023 (見込)	R6 2024 (計画)	R7 2025 (計画)	R8 2026 (計画)	R9 2027 (計画)
行政区域内人口 (人)	399,029	400,090	400,390	400,990	401,590	402,190
行政区域内戸数 (戸)	179,184	179,418	180,143	180,781	181,340	181,824
処理可能区域人口 (人)	399,011	400,072	400,372	400,970	401,570	402,170
処理可能区域戸数 (戸)	179,176	179,408	180,133	180,763	181,322	181,806
水洗化人口 (人)	398,534	399,595	399,904	400,445	401,054	401,663
水洗化戸数 (戸)	178,948	179,182	179,911	180,533	181,096	181,584
年間汚水処理水量 (m <sup>3</sup> )	61,536,679	63,014,226	65,481,820	61,453,707	61,047,406	60,780,857
年間有収水量 (m <sup>3</sup> )	43,774,581	43,264,645	42,768,285	42,403,058	42,122,710	41,938,791
有収率 (%)	71.1	68.7	65.3	69.0	69.0	69.0

(7) 階層別状況表

種別	基本使用料		
	単価	調定件数	金額
	(円)	(件)	(千円)
一般汚水	591	9,513,567	5,622,518
公衆浴場汚水	—		
臨時汚水	—		
合計			5,622,518 (a)
基本使用料の割合 (%)			36.0 (a)/(c) × 100

種別	従量使用料				
	水量区画	単価	有収水量		金額
	(m³)	(円)	(m³)	(%)	(千円)
一般汚水	1～10	16	76,088,318	49.0	1,217,413
	11～20	83	41,320,901	26.6	3,429,635
	21～50	103	19,034,211	12.3	1,960,524
	51～100	122	2,512,247	1.6	306,494
	101～500	149	5,423,694	3.5	808,130
	501～1,000	189	1,920,455	1.2	362,966
	1,001～	231	8,006,301	5.2	1,849,456
公衆浴場汚水	1～	25	575,426	0.4	14,386
臨時汚水	1～	231	248,556	0.2	57,416
合計			155,130,109	100.0	10,006,420 (b)
従量使用料の割合 (%)					64.0 (b)/(c) × 100

令和6年8月から令和10年3月までの収入額 (千円) (a)+(b)	15,628,938 (c)
令和6年4月から令和6年7月までの収入額 (千円)	1,193,455 (d)
改定後下水道使用料の収入額 (千円) (c)+(d)	16,822,393 (e)
現行下水道使用料の収入額 (千円)	14,269,107 (f)
改定に伴う増収額 (千円) (e)-(f)	2,553,286 (g)
平均改定率 (%)	17.9 (g)/(f) × 100

(8) 改定後の財政計画

収益的収支 (税抜)

(単位：千円)

	R4(2022) (決算)	R5(2023) (見込)	R6(2024) (計画)	R7(2025) (計画)	R8(2026) (計画)	R9(2027) (計画)
下水道事業収益	13,054,018	13,809,284	14,617,698	14,525,153	14,928,969	15,315,087
下水道使用料	3,624,268	3,583,460	4,057,251	4,266,493	4,253,188	4,245,461
雨水処理負担金	2,702,735	2,846,235	2,845,436	2,911,232	2,873,071	2,859,561
長期前受金戻入	2,025,352	2,025,146	2,025,961	1,963,813	1,912,509	1,926,374
その他収入	194,756	188,262	179,591	172,791	148,975	140,723
流域下水道受託管理負担金収入	2,876,101	2,739,904	3,158,201	3,155,391	3,173,261	3,162,999
流域下水道建設受託事業収入	1,630,806	2,426,277	2,351,258	2,055,433	2,567,965	2,979,969
下水道事業費用	12,762,456	13,753,691	14,109,504	13,981,614	14,529,152	14,992,223
人件費	712,698	740,938	770,359	764,847	772,770	778,812
うち職員給与費	585,910	606,789	633,557	641,545	649,468	655,510
うち退職給付費	126,788	134,149	136,802	123,302	123,302	123,302
原田終末処理場管理負担金	908,582	876,104	976,501	980,393	1,015,363	1,041,856
減価償却費	4,328,759	4,372,280	4,422,915	4,563,824	4,504,137	4,609,832
支払利息	348,393	331,438	339,790	351,015	383,697	416,026
その他支出	1,956,877	2,331,044	2,093,841	2,110,711	2,111,959	2,002,729
流域下水道原田終末処理場受託管理費	2,875,864	2,730,155	3,154,840	3,155,391	3,173,261	3,162,999
流域下水道終末処理場建設受託事業費	1,631,283	2,371,732	2,351,258	2,055,433	2,567,965	2,979,969
単年度損益	291,562	55,593	508,194	543,539	399,817	322,864



資本的収支（税込）

（単位：千円）

	R4(2022) (決算)	R5(2023) (見込)	R6(2024) (計画)	R7(2025) (計画)	R8(2026) (計画)	R9(2027) (計画)
資本的収入	2,844,646	3,707,578	2,937,694	5,155,771	4,765,666	3,040,864
企業債	1,764,900	2,251,500	1,944,000	3,050,900	2,977,300	1,786,600
他会計負担金	71,865	60,903	107,794	59,870	63,185	65,623
国庫補助金	1,003,912	1,386,007	861,550	2,028,100	1,708,280	1,171,740
工事負担金	3,823	9,063	24,260	16,811	16,811	16,811
受益者負担金	116	45	30	30	30	30
返還金	0	60	60	60	60	60
固定資産売却代金	30	0	0	0	0	0
資本的支出	5,635,785	6,847,540	6,229,700	8,118,762	7,612,322	5,671,946
建設改良費	3,756,066	4,952,510	4,356,545	6,205,860	5,677,970	3,770,669
貸付金	0	195	195	195	195	195
企業債償還金	1,879,719	1,894,835	1,872,960	1,912,707	1,934,157	1,901,082
資本的収支不足額	2,791,139	3,139,962	3,292,006	2,962,991	2,846,656	2,631,082

資金計算

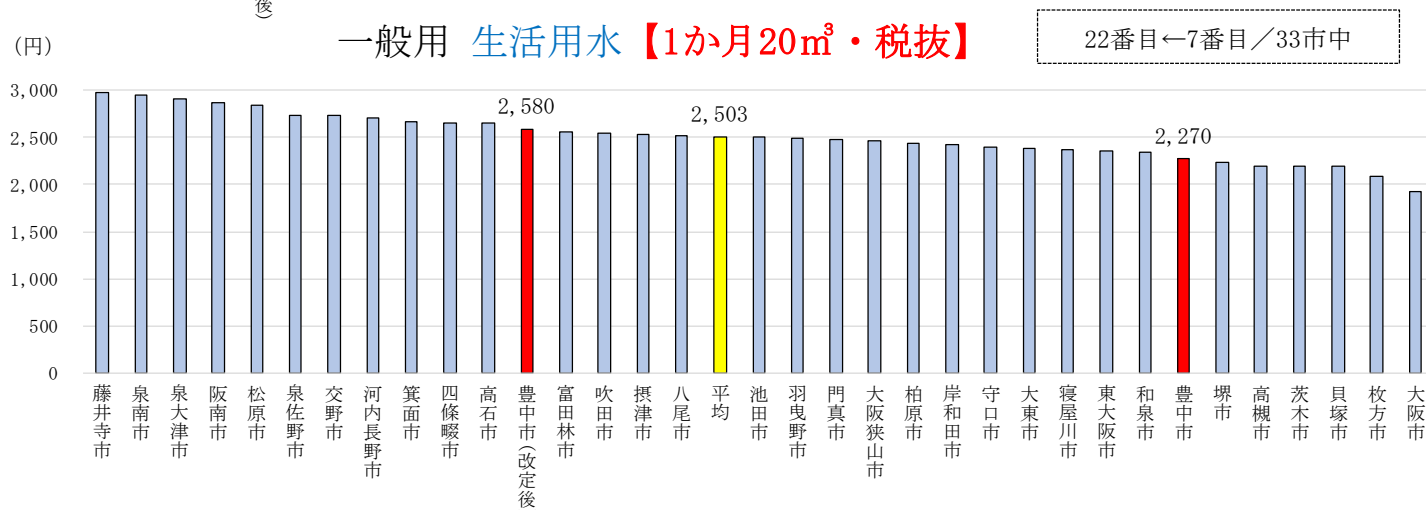
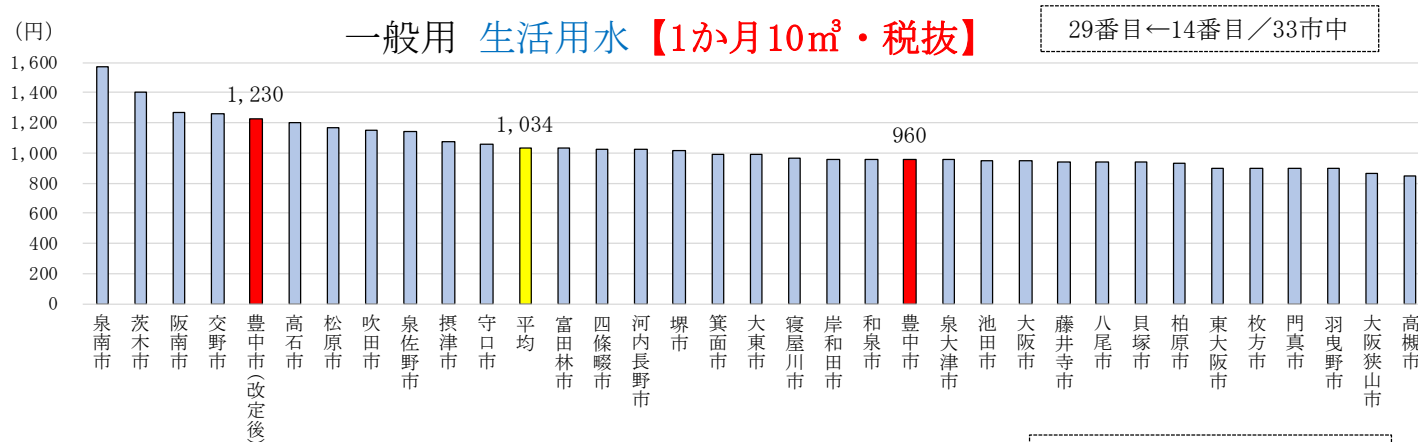
（単位：千円）

資金剰余額 ※	5,021,289	4,739,456	4,740,174	5,283,713	5,683,530	6,006,394
---------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------

※利益剰余金（補てん額除く）

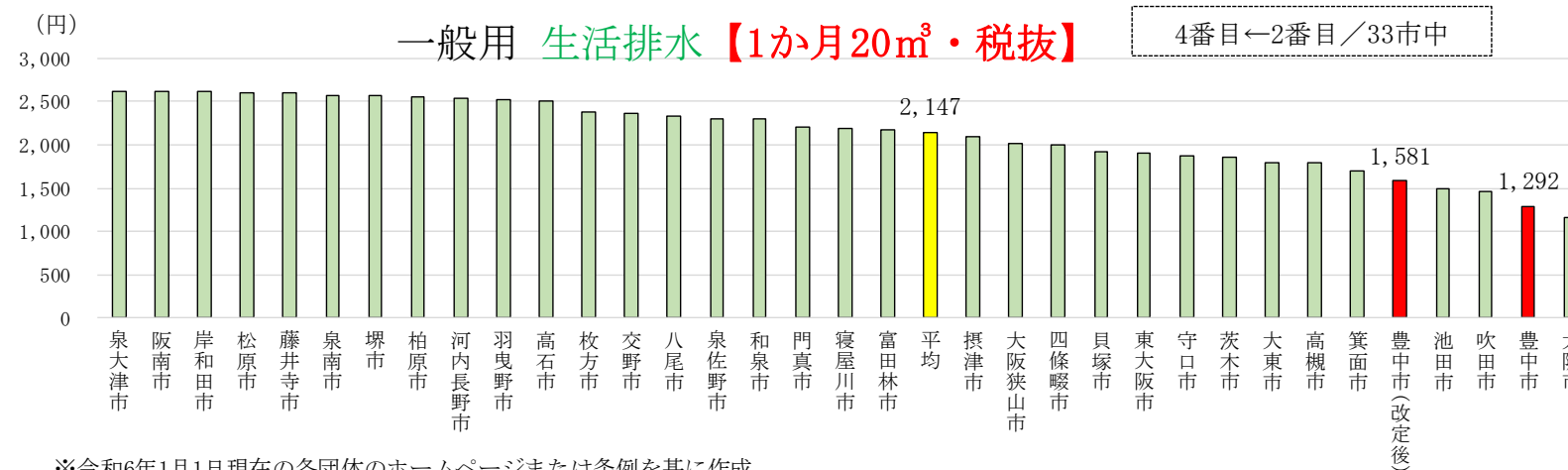
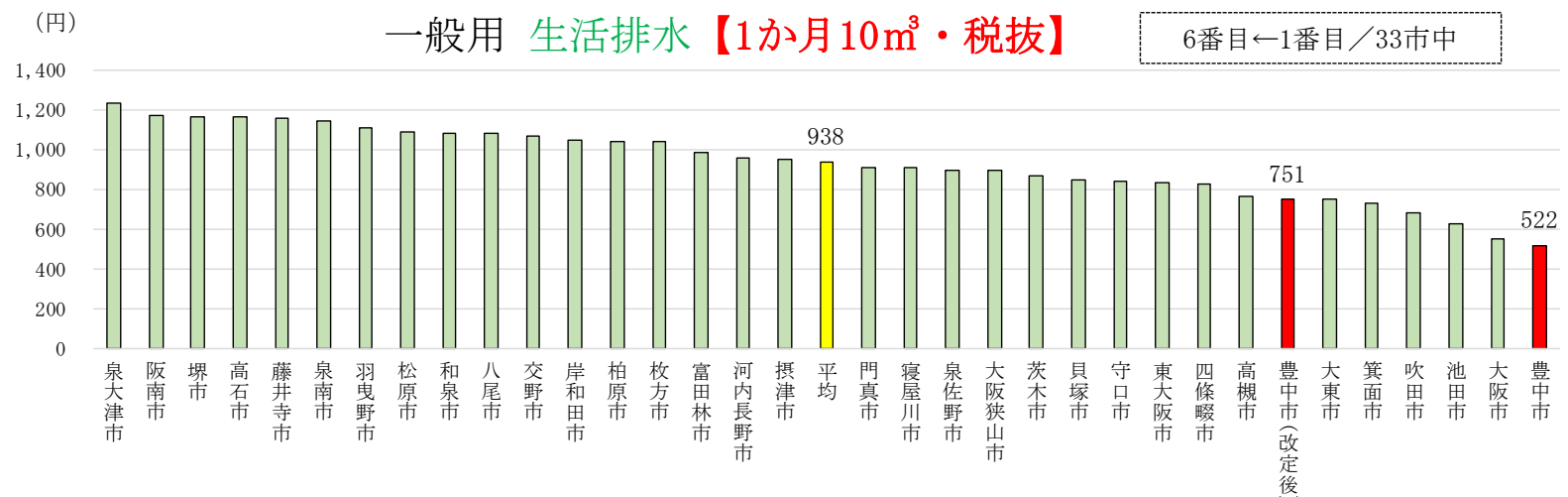
### 3. 大阪府内における水道料金及び下水道使用料の比較

#### (1) 水道料金の比較



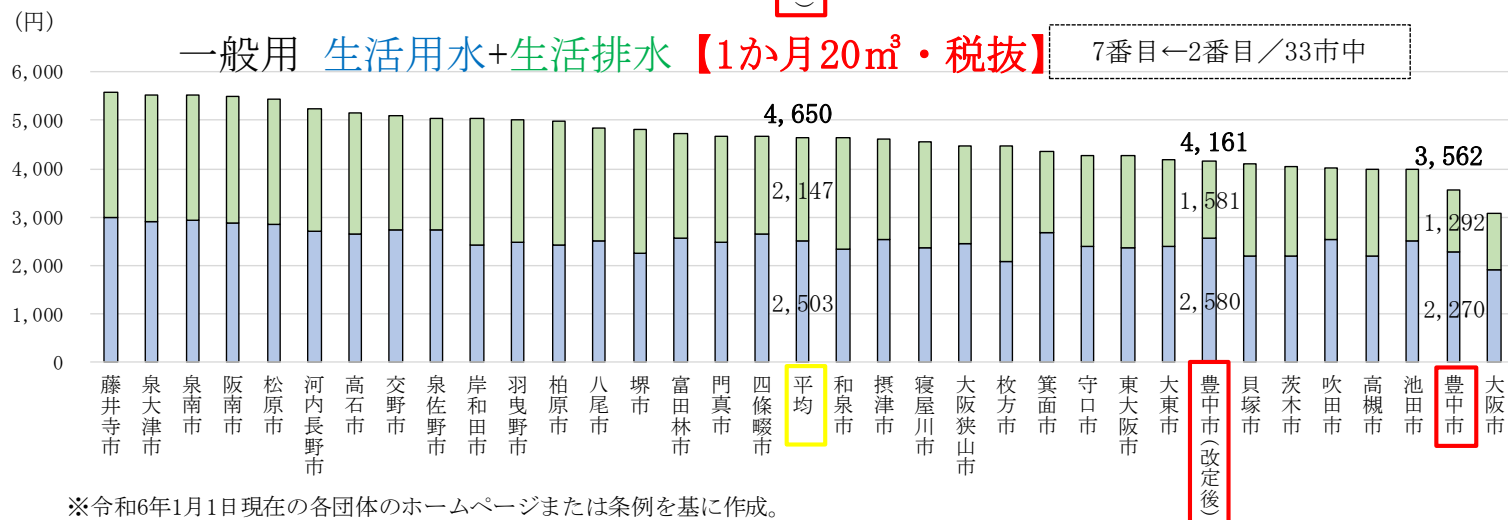
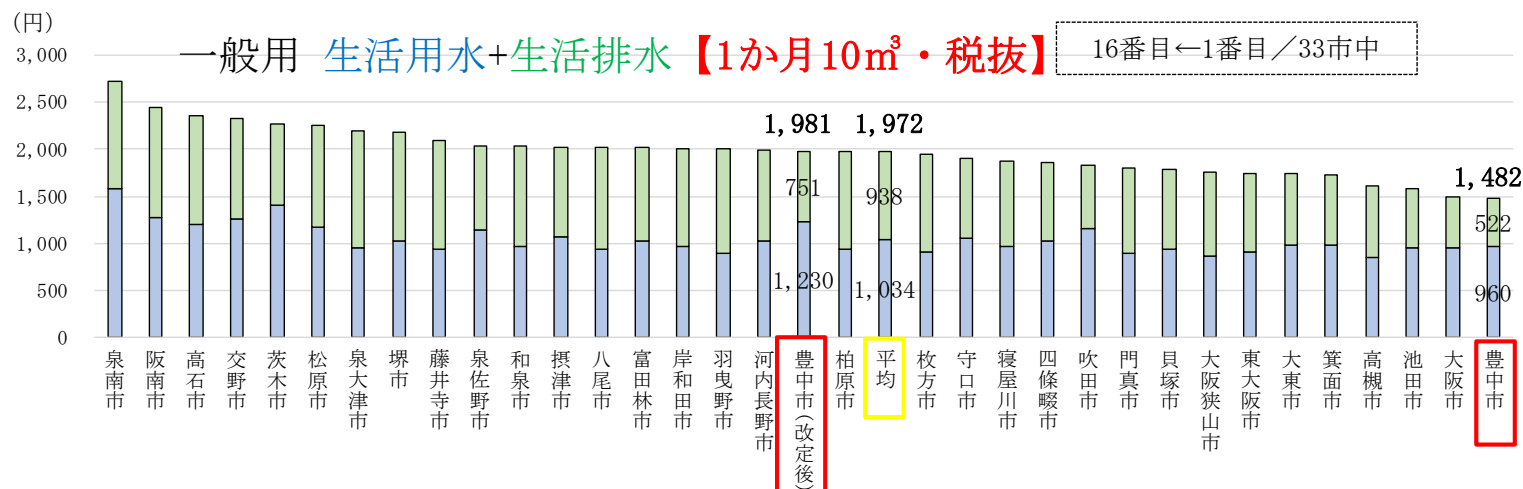
※令和6年1月1日現在の各団体のホームページまたは条例を基に作成。  
 ※各料金は、口径20mm、メーター使用料を含む。

(2) 下水道使用料の比較



※令和6年1月1日現在の各団体のホームページまたは条例を基に作成。

(3) 水道料金及び下水道使用料の合算額の比較



※令和6年1月1日現在の各団体のホームページまたは条例を基に作成。  
 ※各料金は、口径20mm、メーター使用料を含む。